

閣 副 第 4 3 7 号
5 初 児 生 3 号
令 和 5 年 6 月 21 日

各都道府県教育委員会人権教育担当課長
各指定都市教育委員会人権教育担当課長
各都道府県私学主管課長
附属学校を置く各国立大学法人附属学校主管課長
附属学校を置く各公立大学法人附属学校主管課長
中学校及び高等学校を設置する学校設置会社を
所轄する構造改革特別区域法第12条第1項
の認定を受けた各地方公共団体の主管課長

殿

内閣官房拉致問題対策本部事務局政策企画室長
文部科学省初等中等教育局児童生徒課長
(公印省略)

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 2023 の実施について (依頼)

北朝鮮による拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、日本政府は、全ての拉致被害者の帰国を実現すべく、政府の総力を挙げて最大限の努力を続けております。

政府としては、拉致問題に関する啓発活動にも力を入れて取り組んでおり、特に、これまで拉致問題について触れる機会の少なかった若い世代への啓発が重要な課題となっています。かかる観点から、全国の中学生及び高校生（義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の生徒を含む）を対象に、北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクールを別添のとおり実施しております。

本年から新たに、英語エッセイ部門が中学生部門及び高校生部門の2部門となり、また、これまでの郵送による応募、自筆での作文執筆に加え、電子メールでの応募、電子ファイルでの作文執筆を認めることとしました。

さらに、本年より通年応募可能となったことから、本年分締切り後であっても、作文を応募していただくことで、執筆者が来年度も同じ学校に在籍する場合に限り、来年の作文コンクールの審査対象とすることが可能となりました。

ついては、貴管下の学校に対し、本通知をもって本コンクールを周知していただきますよう、御協力のほどよろしくお願いたします（応募先は別添参照）。都道府県教育委員会におかれては、本件につき、域内の市区町村教育委員会に周知くださいますよう、併せてお願いたします。

(別添)

北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 2023 募集要項

【お問合せ先】

○作文コンクールに関すること

内閣官房 拉致問題対策本部事務局政策企画室 高村

〒100-8968 東京都千代田区永田町 1-6-1

TEL : 03-3581-8898 (直通) FAX : 03-3581-6011

E-mail: g.rachi@cas.go.jp

拉致問題ホームページURL <http://www.rachi.go.jp/>

○学校教育における人権教育に関すること

文部科学省初等中等教育局児童生徒課指導係

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

TEL : 03-5253-4111 (内線 3291) FAX : 03-6734-3735

E-mail : jidous@mext.go.jp

1日も早い拉致被害者全員の救出にむけて!

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 作文コンクール 2023

：政府拉致問題対策本部 | 主催：法務省、外務省、文部科学省

受賞者には表彰式 市の
田 さ の拉致 場の
視 にご

全 の中高生を対 に、拉致問題 の 作品や の視聴、
拉致問題 書 の 書等を通 て拉致問題 を ってもらい、
拉致問題について に学 、
を てもら た 、作文コンクールを 。

2023年
9月30日

(郵送の場合、)



募集要項

 受賞者発表:2023年12月中旬頃 (受賞者には、事 に 者から 校を通 て)

募集部門・賞

中学生部門
高校生部門
英語エッセイ中学生部門
英語エッセイ高校生部門

募集要項

中学生部門、高校生部門

賞 部門 点ずつ(賞 及び を)
賞 部門 点ずつ(賞 及び を)
別賞 部門 点ずつ(賞 及び を)

英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門

賞 部門 点ずつ(賞 及び を)
賞 部門 点ずつ(賞 及び を)

団体賞

に作文を応募 た学校(賞 を)

表彰式

賞及び 賞に 定された受賞者 びに の 者を、
北朝鮮人権侵害問題啓発週間・政府 イント(2023年12月中旬
定)に け 表彰式、 市の 田 さ の拉致 場視
11月中下旬 定)に いた (いずれも は内閣官房が
担)。
た、 賞受賞者には、表彰式に いて、受賞作品の 拉致
場視 の 発表を ていただく 定 。

応募規定

1. 応募様式及び字数制限

中学生部門、高校生部門:

A4 400字 () たは電子 イル
(icroso or 式) 3ページ 内

※原稿用紙は縦書き(横長)、電子ファイルは20字×20行とし、1枚目の1行目に作品タイトル、2行目に学校名、3行目に学年及び名前を記載してください。

※応募は自作未発表(日本語)の作品に限り、他のコンクールとの二重応募は認めません。

●英語エッセイ中学生部門、英語エッセイ高校生部門:

A4 の () たは電子 イル(icroso or 式)
500語 内

※横書き(縦長)とし、1枚目の1行目に作品タイトル、2行目に学校名、3行目に学年及び名前を英語で明記しそれぞれの後にカッコ書で日本語表記を記載してください。

※応募は自作未発表(英語)の作品に限り、他のコンクールとの二重応募は認めません。

2. 題材

ア メ「 」
ド メンタリーコ ック「 が拉致された は だ だった」
北朝鮮に 拉致問題を ー日本の拉致被害者 の ー
拉致被害者 メッセージ ず り !
画「 かれた の30年」
拉致問題啓発 「 の い 」
の、拉致問題 書 等

3. 応募方法

郵送の場合

の別「応募票」応募作品を封 に入れ、 記 の作文コン
クール事務局 郵送 てください。

※宛名の記載は、作文コンクールの応募であることを判断できるものとしてください。

●電子メールの場合 // から電子メール の応募も になり た! //
ホームページに の「応募票(icroso c 式)」作応募
(F たは icroso or 式)をメールに 付、記 の
作文コンクール事務局 送付 てください。

※メールの件名は「作文コンクールの応募」としてください。

●通年応募受付 // から通年応募が になり た! //
本作文コンクール は、通年にわたり応募を受け付けてい 本年
りに応募いただいた作品は、 者が 年 も同 学校に
場合に限り、年の 対 なり 。

作文を書くに当たっての留意点

拉致被害者や拉致被害者の の を
拉致問題について、
学校生 や のり方な に を及
に が か、を かに を及
拉致問題に て な発 を た表 (英語エッセイ部門)

拉致問題対策本部ホームページ

題材の視聴や「応募票」等のダウンロードはこちら

<https://www.rachi.go.jp/jp/shisei/sakubun.html>

応募票

※個人での応募の場合は「★」印は記載不要です

応募部門	中学生部門・高校生部門・英語エッセイ中学生部門・英語エッセイ高校生部門 (いずれかに○をつけてください)複数部門に応募する場合は、本応募票をコピーして、部門毎に記入、提出してください。		
都道府県名		市町村名	
ふりがな			
学校名	立		※正式名称でご記入ください。
住所	〒		
ふりがな		電話番号	
★担当者名		FAX番号	
メールアドレス			
★作品数	送付作品数 ※応募数の上限はありません。	作品	総作品数 ※未送付作品がある場合、送付作品数を合わせた総作品数を記載してください。
同封の送付作品について、下記リストにご記入ください。		※10作品を超える場合は下記内容リストを適宜追加してください。	

No.	タイトル	学年	性別	氏名(ふりがな)	事務局使用欄 ※記入しないでください
1			男・女		
2			男・女		
3			男・女		
4			男・女		
5			男・女		
6			男・女		
7			男・女		
8			男・女		
9			男・女		
10			男・女		

<個人情報の取り扱いについて>

●応募者の個人情報は、作品の審査、受賞者への連絡のためにのみ使用し、主催者及び本コンクール業務委託先が責任をもって管理します。受賞者の名前、所属する学校名及び学年は、本人及び学校から承諾を得た上で、新聞、拉致問題対策本部ホームページ、作品集などで公表させていただきます。

<応募作品の取り扱いについて>

●受賞作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。(本人及び在籍校の利用は差支えありません) ●応募作品は返却しません。必要な方はコピーをお取りください。
●選考に関する問い合わせには応じません。●受賞作品、受賞者の氏名、学校名、学年等について、ホームページ、新聞、作品集等で紹介します。●受賞作品の公表に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正する場合があります。